

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院第二外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：肺癌切除症例における予後因子としての血清 CEA 値と KL-6 値を用いた Tumor Marker Index の検討

1. 研究の概要

血清 CEA 値と肺癌の予後はよく知られています。また血清 KL-6 値は間質性肺炎のマーカーとして知られていますが、これも肺癌の予後因子にもなりうるとの報告もあります。この両者を同時に評価する方法として Tumor Marker Index (TMI) があり、この手法を用いてこれらの予後因子としての意義を同時評価しようと思います。TMI はこれまで、CEA 値と CYFRA 値で検討されていますが、CEA 値と KL-6 値での検討はないので今回検討してみようと思います。

2. 目的

肺癌の術後患者様において、TMI 値がその後の経過（予後）に影響しているのかどうか？を中心に調べていきたいと思っています。

3. 対象者

2009年1月1日から2011年12月31日に本院第二外科（循環呼吸・総合外科）に入院され、肺腺癌の手術治療を受けられた方が対象となります。

4. 方法

対象となる方のカルテ情報から、術前採血結果、喫煙の有無、術前 CT 結果、病理学的結果などを利用させて頂き、これらの情報をもとに統計を解析し、TMI 値の意義を検討します。

5. 費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

6. 利益及び不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

7. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人を同定できる情報は一切使用しません。

8. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

9. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。また、参加拒否をしたい場合は平成28年12月31日までに申し出てください。

10. 疑問や質問があった場合の連絡先

この研究に関して疑問や質問があった場合は下記連絡先へ遠慮無く連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院外科学講座呼吸器・乳腺外科

准教授 富田雅樹

電話：0985-85-2291

FAX：0985-85-5563